3　資金不足比率の状況

（単位：％）

年度／資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度（平成23年度）		平成24年度（第２年度）		平成25年度（第３年度）		平成26年度（第４年度）		平成27年度（第５年度）		平成28年度（第６年度）		平成29年度（第７年度）	平成30年度（第８年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値
資金不足比率	25.8	32.4	26.8	60.1	57.8	59.0	55.8	54.5	51.5	44.0	47.3	27.6	38.3	24.5	—

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・ホームページに売却用地の情報を掲載するとともに、企業誘致の観点から部局間で連携し、積極的な販売促進活動を行った。

・平成27年度より新港地区・長州出島において産業振興用地の整備を行うため、平成27年３月に市議会の議決を経て、経営健全化計画を変更した。

奈良県宇陀市　保養センター事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・平成22年10月１日から株式会社休暇村サービスによる指定管理運営となり、宇陀市保養センター事業特別会計は同日から宇陀市商工観光課の主管となり、引き続き宇陀市保養センター事業特別会計とその経営健全化計画の管理をしている。

・指定管理者の営業収益は364,012千円であり、計画額（380,000千円）を下回ったものの、平成28年度の一般会計からの繰入額は183,701千円であり、平成25年度に変更した計画額（167,000千円）以上に実施した。その結果、資金不足額（H27→H28△251,192千円）及び資金不足比率（H27→H28△66.4％）は前年に比べて減少した。

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

年度／区分	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）	平成29年度（第９年度）	平成32年度（第12年度）
当初計画　A		98,216	64,200	△ 144,581	70,480	82,681	133,145	134,470	161,668	150,758	147,247
解消実績額　B		43,911	△ 6,909	91,870	80,272	△ 65,722	332,809	205,847	251,192	—	—
現在計画　C		—	—	—	—	△ 93,905	351,537	188,737	262,404	△ 167,036	174,709
B－A		△ 54,305	△ 71,109	236,451	9,792	△ 148,403	199,664	71,377	89,524	△ 317,794	27,462
資金不足額	1,276,441	1,232,530	1,239,439	1,147,569	1,067,297	1,133,019	800,210	594,363	343,171	527,719	0

備考

1　「当初計画　A」とは、平成21年度に策定された変更前の計画における資金不足額の解消計画額をいう。

2　「解消実績額　B」とは、当該年度の資金不足額と前年度の資金不足額の差をいう。

3　「現在計画　C」とは、平成25年度に変更された計画における資金不足額の解消計画額をいう。

4　「資金不足額」について、平成28年度分までは実測値、平成29年度及び平成30年度は平成25年度に変更した計画における目標額をいう。

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

年度／資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）		平成25年度（第５年度）		平成26年度（第６年度）		平成27年度（第７年度）		平成28年度（第８年度）		平成29年度（第９年度）	平成32年度（第12年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値
資金不足比率	275.1	267.8	291.2	237.0	333.7	251.7	316.1	224.2	287.2	306.1	297.2	213.6	215.2	163.9	160.6	94.9	94.2	137.0	0.0